

- 国交省ではロボットの導入を推進してきたが、今後は「人の作業」の支援のみならず、「人の判断」の支援が生産性の向上のカギであり、建設生産プロセス、維持管理、災害対応分野での人工知能(AI)の社会実装を実現する。
- このために、土木技術者の正しい判断を蓄積した「教師データ」を提供し、開発されたAIの性能評価を行うことで、民間のAI開発を促進するとともに、技術開発成果を活用できる環境整備に取り組む実施体としてAI開発支援プラットフォームの運営を計画している。

【目指すところ】

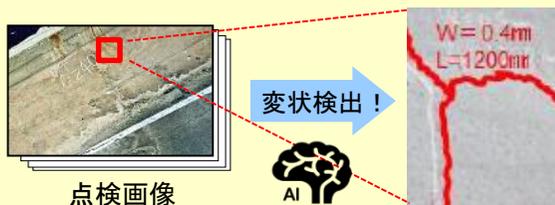
ロボットによる人の点検「作業」の効率化



現状

●インフラの点検画像をロボットにより取得

AIによる人の「判断」の効率化



将来

●変状の自動抽出により点検員の「判断」を支援

【取組の概要】

